精神医学講座

著 書

- 1 國武 裕, 門司 晃: 1. 精神・神経系の病気とくすり B. 中枢系疾患 うつ病, 躁うつ病 (双極性障害). 薬局 2021年増刊 病気とくすり2021 基礎と実践 Expert's Guide, 72(4), 49-58. (株南山堂, 東京 2021, 3.
- 2 [○]園畑素樹, 平川奈緒美, 松島 淳, 馬渡正明: THA 術後環延痛のケース. 痛みにチームでアプローチ! 慢性疼痛ケースカンファレンス, Part Ⅲ ケースカンファレンス: 集学的アプローチの実際, Chapter 4. 骨盤帯・下肢の慢性疼痛, 301-311. ㈱メジカルビュー社, 東京 2020, 3.

原著論文

- 1 Monji A: REVIEW ARTICLE Inflammation in psychiatry especially focused on depression. Clin. Exp. Neuroimmunol., 12(2): 107-110, 2021, 5.
- 2 Monji A, Mizoguchi Y: Neuroinflammation in Late-Onset Schizophrenia: Viewing from the Standpoint of the Microglia Hypothesis. Neuropsychobiology, 2021, 8.
- 3 Monji A, Tateishi H, Murakawa T, Matsushima J, Kunitake Y, Shiraishi T, Kojima R, Inaba T, Kato T, Mizoguchi Y: Hyperbaric Oxygen Therapy for Carbon Monoxide-Induced Delayed Neuropsychiatric Sequelae: Case Report of Two Cases and Relevant Literature Review. Case Rep Psychiatry, Vol. 2021, 6663824, 2021, 3.
- 4 Mizoguchi Y, Ohgidani M, Haraguchi Y, Murakawa-Hirachi T, Kato TA, Monji A: ProBDNF induces sustained elevation of intracellular Ca 2+ possibly mediated by TRPM7 channels in rodent microglial cells. Glia, 69(7): 1694-1708, 2021, 7.
- Tateishi H, Setoyama D, Kang D, Matsushima J, Kojima R, Fujii Y, Mawatari S, Kikuchi J, Sakemura Y, Fukuchi J, Shiraishi T, Maekawa T, Kato TA, Asami T, Mizoguchi Y, Monji A: The changes in kynurenine metabolites induced by rTMS in treatment-resistant depression: A pilot study. J Psychiatr Res, Vol. 138, 194-199, 2021, 6.
- 6 Murakawa-Hirachi T, Mizoguchi Y, Ohgidani M, Haraguchi Y, Monji A: Effect of memantine, an anti-Alzheimer's drug, on rodent microglial cells in vitro. Sci Rep, 11(1): 6151, 2021, 3.
- Ohto A, Mizoguchi Y, Imamura Y, Kojima N, Yamada S, Monji A: No association of both serum probrain-derived neurotrophic factor (proBDNF) and BDNF concentrations with depressive state in community-dwelling elderly people. Psychogeriatrics, 21(4): 503-513, 2021, 7.
- 8 Orihashi R, Mizoguchi Y, Imamura Y, Yamada S, Monji A: Association Between sTREM2, an Immune Biomarker of Microglial Activation, and Aging-Related Brain Volume Changes in Community-Dwelling Older Adults: A 7-Year Follow-Up Study. Front Aging Neurosci, Vol. 13, 665612, 2021, 4.
- 9 Sogawa R, Tobita S, Monji A, Murakawa-Hirachi T, Mizoguchi Y, Sakamoto Y, Irie H, Shimanoe C: Deep Vein Thrombosis after Lithium Toxicity: A Report of Two Cases and Literature Review. Case Rep Psychiatry, Vol. 2021, 9934037, 2021, 6.
- 10 [°]Kikkawa N, Sogawa R, Monji A, Sumi S, Murakawa-Hirachi T, Kubo T, Eguchi Y, Miyamoto Y, Kamo M, Tobita S, Yukawa M, Uchida R, Egoshi M, Shimanoe C: Delirium risk of histamine-2 receptor antagonists and proton pump inhibitors: A study based on the adverse drug event reporting da-

- tabase in Japan. Gen Hosp Psychiatry, Vol. 72, 88-91, 2021, 7.
- 11 °Tobita S, Sogawa R, Murakawa T, Kimura S, Tasaki M, Sakamoto Y, Monji A, Irie H: The importance of monitoring renal function and concomitant medication to avoid toxicity in patients taking lithium. Int Clin Psychopharmacol, 36(1): 34-37, 2021, 1.
- 12 Matsuoka A, Miike T, Miyazaki M, Goto T, Sasaki A, Yamazaki H, Komaki M, Higuchi M, Mor K, Shinada K, Nakayama K, Sakurai R, Asah M, Futami A, Yoshitake K, Narumi S, Koba M, Koami H, Kawaguchi A, Hirachi- Murakawa T, Monji A, Sakamoto Y: Development of a delirium predictive model for adult trauma patients in an emergency and critical care center: a retrospective study. Trauma Surg Acute Care Open, 6(1): e000827, 2021, 11.
- 13 *Iwanaga H, Ueno T, Oribe N, Hashimoto M, Nishimura J, Nakayama N, Haraguchi N, Tateishi H, Kunitake Y, Mizoguchi Y, Monji A: Correlation between Post-Acute Electroconvulsive Therapy Alpha-Band Spectrum Power Increase and Improvement of Psychiatric Symptoms. J Pers Med, 11(12): 1315, 2021, 12.
- 14 村川 徹, 門司 晃:多発性硬化症. 精神科 特集 I. 神経疾患と精神症状, 38(5):586-593, 2021, 5.

総 説

1 溝口義人: 3. 新規治療標的としてのミクログリアの可能性 - うつ病と認知症の共通病態としての神経炎症. 日本生物学的精神医学会誌 特集2:新規治療標的としてのグリアの可能性,32(1):38-43,2021,3.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 門司 晃:神経炎症仮説からみたせん妄の病態生理. 第117回日本精神神経学会学術総会(ハイブリッド開催). 2021, 9, 19-21 (現地開催及びLIVE 配信), 2021, 10, 4-11, 30 (オンデマンド配信). 抄録集 S-389.
- 2 溝口義人, 今村義臣, 門司 晃:高齢者の精神的健康を維持するために-伊万里市黒川町研究から -. 第117回日本精神神経学会学術総会(ハイブリッド開催). 2021, 9, 19-21 (現地開催及び LIVE 配信), 2021, 10, 4-11, 30 (オンデマンド配信). 抄録集 S-287.
- 3 立石 洋, 門司 晃: rTMS による治療抵抗性うつ病の認知機能障害改善と炎症プロセスとの関連. 第117回日本精神神経学会学術総会 (ハイブリッド開催). 2021, 9, 19-21 (現地開催及びLIVE 配信), 2021, 10, 4-11, 30 (オンデマンド配信). 抄録集 S-285.
- 4 國武 裕, 溝口義人, 今村義臣, 折橋隆三, 立石 洋, 村川 徹, 松島 淳, 門司 晃:日本の農村部在住の高齢者のオキシトシンと論理記憶との関連:7年の継続研究. 第117回日本精神神経学会学術総会(ハイブリッド開催). 2021, 9, 19-21 (現地開催及びLIVE 配信), 2021, 10, 4-11, 30 (オンデマンド配信). 抄録集 S-623.
- 5 國武 裕, 溝口義人, 今村義臣, 國武浩子, 立石 洋, 村川 徹, 松島 淳, 門司 晃:農村部在住の高齢者のオキシトシンと論理記憶との関連: 7年のフォローアップ研究. 第36回日本老年精神医学会(完全 WEB 開催)/Regional IPA/JPS Meeting (同時開催). 2021, 9, 16-18 (ライブ配信), 2021, 9, 16-11, 30 (オンデマンド配信). 抄録集 p253.
- 6 村川 徹, 祖川倫太郎, 飛田修康, 木村早希子, 田﨑正信, 阪本雄一郎, 入江裕之, 門司 晃:リ

- チウム中毒の要因による治療予後の比較検討. 第117回日本精神神経学会学術総会 (ハイブリッド 開催). 2021, 9, 19-21 (現地開催及びLIVE 配信), 2021, 10, 4-11, 30 (オンデマンド配信). 抄録集 p558.
- 7 小嶋亮平,立石 洋,松島 淳,永浜千賀,酒村勇太,菊地 潤,溝口義人,門司 晃:治療抵抗性うつ病に対する rTMS における治療効果の 1 年転帰. 第117回日本精神神経学会学術総会 (ハイブリッド開催). 2021, 9,19-21 (現地開催及び LIVE 配信),2021,10,4-11,30 (オンデマンド配信). 抄録集 S-562.
- 8 菊地 潤, 永浜千賀, 酒村勇太, 小嶋亮平, 馬渡星示, 村川 徹, 野上耕二郎, 松島 淳, 立石 洋, 國武 裕, 溝口義人, 門司 晃:口腔内セネストパチーにクロナゼパムとマインドフルネス療 法が奏功した 1 例. 第117回日本精神神経学会学術総会 (ハイブリッド開催). 2021, 9, 19-21 (現 地開催及び LIVE 配信), 2021, 10, 4-11, 30 (オンデマンド配信). 抄録集 S-616.
- 9 松島 淳, 國武 裕, 原野りか絵, 平川奈緒美, 門司 晃:慢性疼痛にディストラクションを用いる際の工夫. 第50回日本慢性疼痛学会(WEB開催). 2021, 3, 19-20(ライブ配信), 2021, 4, 1-30(オンデマンド配信). プログラム・抄録集 p100.
- 10 松島 淳, 門司 晃:精神神経疾患と25ヒドロキシビタミンDとの関連に関する後向き観察研究. 第117回日本精神神経学会学術総会(ハイブリッド開催). 2021, 9, 19-21 (現地開催及びLIVE 配信). 2021, 10. 4-11. 30 (オンデマンド配信). 抄録集 S-562.

地方規模の学会

- 1 松島 淳:慢性疼痛治療における心理師の視点から心身医学の未来を考える. 第60回日本心身医学会九州地方会 (オンライン開催),シンポジウム I 「慢性疼痛治療の視点から心身医学の未来を見据える」. 2021, 1,31 (オンライン発表),2021, 1,31-2,28 (オンデマンド配信).プログラム集 p25.
- 2 松島 淳:重症心不全における意思決定支援のための効果的なチームづくり. 第7回日本心臓リハ ビリテーション学会九州支部地方会(WEB 開催). 2021, 11, 6-7. プログラム集 p10.
- 3 斯波翔太,福地絢子,高田 拳,村川 徹,溝口義人,門司 晃:三叉神経痛に対する微小血管減 圧術後に幻聴を認め,精神科入院となった一例.第73回九州精神神経学会 WEB 大会 (WEB 開催). 2021, 10,4 (ZOOM).なし.
- 4 平野正貴, 國武 裕, 門司 晃:解離性障害の6年後にレビー小体型認知症と診断された50台の女性の一例. 第73回九州精神神経学会 WEB 大会 (WEB 開催). 2021, 10, 4 (ZOOM). なし.
- 5 高田 拳,村川 徹,松島 淳,祖川倫太郎,川崎美紀子,平野正貴,斯波翔太,池田梨節,白石匠,福地絢子,小嶋亮平,立石 洋,國武 裕,溝口義人,門司 晃:佐賀大学医学部附属病院における睡眠薬処方の変遷.第73回九州精神神経学会WEB大会(WEB開催).2021,10,4 (ZOOM).なし.

その他の学会

- 1 門司 晃:うつ病と不眠に関する最近の話題-内科疾患との関連に注目して-. 小倉内科医会実地 医家シリーズ講演会のご案内-Web 講習会-(R2.12)【日医生涯教育講座 1単位(CC:20 〈0.5単位〉, 69〈0.5単位〉)】(オンライン開催). 2021, 1,26(Zoom). 抄録.
- 2 門司 晃:双極性障害に関する最近の話題-ラツーダへの期待-. Long Term Success in KARATU. 2021, 3, 11. 抄録.

- 3 門司 晃:うつ病患者の真の社会復帰を考慮した治療選択~rTMS,治療薬,etc.~. MDD WEB セミナー. 2021, 3,17. 抄録.
- 4 門司 晃, 國武 裕, 石丸正吾, 織部直弥: ディスカッションテーマ ラツーダの使いどころ. Latuda Meeting SAGA. 2021, 8, 16. 抄録.
- 5 門司 晃, 國武 裕, 藤田 潔, 浜田芳人, 大島勇人, 川合優子: ディスカッションテーマ 統合 失調症治療の現状と. ロナセンテープ WEB 講演会 in 佐賀①. 2021, 9, 28. 抄録.
- 6 門司 晃:うつ病と不眠に関する最近の話題 内科疾患との関連に注目して . 鳥栖三養基医師会 学術講演会(日医生涯教育制度認定講座). 2021, 10, 18. 抄録.
- 7 門司 晃:職場のメンタルヘルス対策. 令和3年度第1回佐賀県かかりつけ医うつ病対応力向上研修会. 2021, 11, 4. 抄録.
- 8 門司 晃:精神疾患の神経炎症仮説. 第43回こころと脳のセミナー. 2021, 11, 11. 抄録.
- 9 門司 晃:統合失調症の診断と治療の知識向上について、大日本住友製薬社内研修会 統合失調症 の診断と治療、2021、11、17、抄録、
- 10 門司 晃, 小嶋亮平, 加藤忠史, 奥 栄作, 進藤太郎, 松口和憲:ディスカッションテーマ 双極 性障害治療の現状と課題. Latuda BP Meeting SAGA. 2021, 12, 6. 抄録.
- 11 門司 晃:認知症と睡眠障害に関する最近の話題. 睡眠障害セミナー. 2021. 12. 22. 抄録.
- 12 溝口義人:精神疾患について. 令和3年度佐賀いのちの電話相談員養成講座. 2021, 9, 22-25. 抄録.
- 13 國武 裕:精神科の立場からみた認知症の診療について. 佐賀県認知症疾患医療センター研修事業令和2年度佐賀県かかりつけ医認知症対応力向上研修会 認知症の診断と治療. 2021, 1, 26-27 (オンデマンド配信). 抄録.
- 14 國武 裕,塚本竜生,笹ケ迫直一,吉永明彦,逸見竜次:ディスカッションテーマ ①レンボレキサントの実臨床での評価について②病棟における不眠症治療薬の使い方について.デエビゴ Premium Digital Seminar. 2021, 9, 9. 抄録.
- 15 國武 裕, 門司 晃, 小嶋亮平, 加藤忠史, 奥 栄作, 進藤太郎, 松口和憲: ディスカッションテーマ 双極性障害治療の現状と課題. Latuda BP Meeting SAGA. 2021, 12, 6. 抄録.
- 16 國武 裕, 江里口誠, 竹井健夫:痛みの多面的評価を知ろう!. 令和3年度厚生労働省慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業 九州ブロック(佐賀・長崎)慢性疼痛診療研修会(オンライン研修会), 2021, 12, 19 (ZOOM), 抄録,
- 17 立石 洋, 門司 晃:佐賀大学医学部附属病院 精神神経科における実施状況. 第3回臨床 TMS 研究会 (WEB 開催). 2021, 10, 31. 抄録.
- 18 松島 淳:学校臨床に生かす, ブリーフセラピーという"妙薬". 佐賀県公認心理師協会スクール カウンセラー研修会、2021、1、10. 抄録.
- 19 松島 淳:痛みの治療を知ろう!心理療法を知ろう!. 令和2年度厚生労働省慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業(九州ブロック)第2回慢性疼痛診療研修会(オンライン研修会). 2021, 1,24 (ZOOM). 抄録.
- 20 松島 淳:コミュニケーションスキル向上のためにバウンダリー(心の境界線)を知る. 第1回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会. 2021, 1, 31. 抄録.

- 21 松島 淳:子どもの心の発達と障害受容支援~リソースを生かす~. 第19回佐賀新生児聴覚スクリーニング研究会 (WEB 開催). 2021, 3,5 (Live 配信). 抄録.
- 22 松島 淳:かかわる関係者と連携を円滑にするために~協働(コラボレーション)を中心に~. 令和2年度難病従事者研修会. 2021, 3, 23-27. 抄録.
- 24 松島 淳:慢性の痛み診療において心理職に期待されること。令和3年度厚生労働省慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業 慢性の痛み診療に関わる心理職のためのネットワーク研修会(オンラインセミナー)、2021、12、5 (ZOOM)、抄録、
- 25 松島 淳:痛みの治療を知ろう! (心理療法編). 令和3年度厚生労働省慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業 九州ブロック (佐賀・長崎) 慢性疼痛診療研修会 (オンライン研修会). 2021, 12, 19 (ZOOM). 抄録.
- 26 村川 徹:佐賀大学医学部附属病院におけるリエゾンチームの取り組み. 佐賀県精神科リエゾン多職種研究会(ハイブリット開催). 2021, 3, 9 (現地参加及び ZOOM). 抄録.
- 27 村川 徹:佐賀大学医学部附属病院におけるレンボレキサントの使用経験. 佐賀県不眠症 WEB セミナー. 2021, 3, 11. 抄録.
- 28 村川 徹: 当院におけるレンボレキサントの使用経験. 筑後・佐賀デエビゴ1周年記念講演会(最終報). 2021, 6, 8. 抄録.
- 29 村川 徹, 塚本竜夫, 石井博修: ディスカッションテーマ リエゾンチームの運用について. 精神 科リエゾンコンサルテーション. 2021, 8, 23. 抄録.
- 30 小嶋亮平, 松島 淳, 立石 洋, 國武 裕, 門司 晃: ラモトリギンが慢性疼痛に有効であった, 2型双極性障害の一例. 第21回佐賀痛みを考える会(WEB 開催). 2021, 4, 7. 抄録.
- 31 小嶋亮平, 堀 輝, 榎田嵩子, 久保田涼太郎, 国分一男, 佐々木太郎:ディスカッションテーマ うつ病における日常臨床で認知機能を測定する上での課題とその対応. Medical Conference for Cognition in MDD (WEB 開催). 2021, 12, 11. 抄録.
- 32 白石 匠,立石 洋,國武 裕,門司 晃:難治性慢性疼痛の発症数年後にアルツハイマー型認知症と診断された2症例. 第23回佐賀痛みを考える会. 2021, 10, 14. 抄録.

研究助成等

| 職 | 名 | 氏 | 名 | 補助金(研究助成)等の名称 | 種目 | 研究課題等 | 交付金額 (千円) |
|-----|---|-----------|-------------|-------------------|---------------------------|--|--------------------|
| 助 | 教 | 村川 | 徹 | 科学研究費助成事業 | 基盤研究(C) (代表) | せん妄群と非せん妄群における血中の 単球から誘導したミクログリ様細胞の 動態比較 | 520 (1, 585) |
| 助 | 教 | 松島 | 淳 | 科学研究費助成事業 | 若手研究 (代表) | オキシトシンの治療応用を目指した慢性痛の心理社会的要因と生化学的指標 との関連研究 | 1, 430 |
| 教 | 授 | 門司 | 晃 | 厚生労働省科学研究費補助 金 | 慢性の痛み対 策事業(分担) | 令和3年度慢性疼痛診療システム普 及・人材養成モデル事業 | 2, 500 |
| 教 | 授 | 門司 | 晃 | 厚生労働省科学研究費補助 金 | 慢性の痛み対 策事業(分担) | 慢性疼痛診療システムの均てん化と痛 みセンター診療データベースの活用に よる医療向上を目指す研究 | 200 |
| 客研究 | 員 | 原口 | 祥典 | 厚生労働省科学研究費補助 金 | 食品の安全確 保推進研究事 業(分担) | ヒト末梢血誘導型ミクログリア細胞技 術を用いた食品の神経毒性評 | 500 |
| 助 | 教 | 立石 | 洋 | 科学研究費助成事業 | 基盤研究(C) (代表) | 反復性経頭蓋磁気刺激による治療抵抗 性うつ病の治療メカニズムの探索 | 1, 300 (1, 982) |
| 助 | 教 | 野上栽 | 牛二郎 | 科学研究費助成事業 | 基盤研究(C) (代表) | 持続式陽圧呼吸療法による抑うつ症状 改善のメカニズムの探索 | 1, 430 |
| 助 | 教 |) () () | 裕 | 科学研究費助成事業 | 若手研究 (代表) | コロナ禍の心理ストレスが高齢者の2 年後のうつ状態,認知機能低下に与える影響 | 1, 430 |
| 教 | 授 | 門司 | 晃 | 第一三共株式会社 | (代表) | 健常高齢者の抑うつ状態および認知機 能低下を予測するバイオマーカーの開 発 | 300 |
| 教 | 授 | 門司 | 晃 | 日本イーライリリー株式会 社 | 研究助成 (代表) | 神経炎症仮説に基づく神経疾患の研究 | 700 |
| 教 | 授 | 門司 | 晃 | 大塚製薬株式会社 | (代表) | 経頭蓋磁気刺激による治療抵抗性うつ 病治療に関する研究 | 300 |
| 教 | 授 | 門司 | 晃 | 塩野義製薬株式会社 | (代表) | 反復性経頭蓋磁気刺激による難治性う つ病治療に関する研究 | 900 |

※ () は繰越金で外数